

海老名市教育委員会

(令和 7 年 1 月 定例会議事日程)

日時 令和 7 年 1 月 19 日 (金)

午後 3 時 00 分から

場所 えびなこどもセンター 2 階 201 会議室

【教育長報告】

【報告事項】

日程第 1 報告第 29 号 令和 7 年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第 7 号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

海老名市教育委員会



令和7年 12月 定例会

【教育長報告】

① 主な事業報告

- 11月27日（木） 教育委員会11月定例会
教育課題研究会
市長定例記者会見
中学生登別市訪問団見送り
小学校支援級合同宿泊見送り
- 28日（金） フルインクルーシブ教育朝会（大谷中）オンライン
- 29日（土） 図書館を使った調べる学習コンクール表彰式
鳴崎家住宅見学会視察
- 30日（日） 民生委員児童委員協議会退任委嘱式
海老名市児童絵画コンクール表彰式
姉妹都市児童絵画作品表彰式
- 12月 1日（月） 朝のあいさつ運動（門沢橋小）
教職員養成大学連携玉川大学との打合せ
- 2日（火） 市議会第4回定例会本会議（開会）
12月校長会議
議会一般質問割り振り・部内調整
- 3日（水） えびな支援学校生徒会選挙開票見学
和座海綾地区小中学校管理職組合面会
教職員人事異動に係る面接
議会一般質問部内ヒアリング
- 4日（木） 議会一般質問市長ヒアリング
令和8年度予算編成に係る校長会代表者との協議
- 6日（土） フルインクルーシブ教育市民との対話の場
不登校支援団体ぼちぼちクリスマス会





- 7日（日） ハート&ピースフェスタ（人権作文・ポスター等表彰式）
8日（月） 初任者研修授業参観（上星小）
10日（水） EBINA PrixSimizu 2025事業
教職員人事異動に係る面接
11日（木） 12月教頭会議
臨時最高経営会議
年末交通事故防止運動キャンペーン
12日（金） 市議会第4回定例会一般質問①
13日（土） 今泉中学校区地域合同懇談会
15日（月） 市議会第4回定例会一般質問②
16日（火） 市議会第4回定例会一般質問③
17日（水） 校長連絡会
学校予算編成調整会議
海野教育委員辞令交付式
鼓童市長面会同席
まちづくり戦略研修会
18日（木） 市議会第4回定例会本会議（閉会）
教職員人事異動に係る面接
19日（金） 教育委員会12月定例会
教育課題研究会
教育委員温故館見学
えびな昔語りの会代表者面会





「新年」

12月、年の暮れ、あと10日ほどで、大晦日となり、新年、2026年、令和8年を迎えることになります。

私たちの仕事上は、学校もそうですが、会計年度として、4月に新年度を迎えるのですが、私の中では、子どもの頃からの年末年始の風習が染みついていて、ひとつの節目として、新年を迎えることが、たいせつな、特別なこととなっています。

大晦日、神棚に、歳神様などの神様の絵が張られ、その前に御幣束が並べられ、新しい年を迎える準備が整えられます。玄関には、松としめ縄が飾られます。台所などの水まわりにも飾りがつけられます。

ただ、私は次男なので、その準備をすることはできず、父と兄がその役割でした。私の役割は、山から松の枝をきつてくることや餅きりで、ちょっと悔しかったのですが、父が他界し、兄は海外赴任だったので、震災で実家が流される前まで、私とわが家の愚息三人で、神棚飾りと仏壇掃除をしていました。神様を飾る位置や御幣束、松飾りの位置を写真にとって、毎年、大騒ぎで準備しました。

大晦日は、台所も忙しく、お膳に乗せるカレイの煮つけやカキの潮汁の準備やお雑煮に入れる引き菜の準備で、トントンコトコト、正月用のあんこづくり、マグロとタコの刺身づくり・・・と大わらわです。

大晦日の夕飯は、神飾りの前に、お膳が二つ並びます。父と兄がお膳の前に座り、家族がその後ろに座り、手をたたきお辞儀します。その後、父がお膳を玄関にもつていきお辞儀をして、戻ってくると、夕飯です。

母のつくるカレイの煮つけとカキ汁が絶品で、私の記憶の中の最高の料理です。食事が終わると、父が、神社からいただいた竹に挟まれた御幣束でひとりひとりの頭をなでて、その御幣束を、父と兄が、橋のたもとに置いて、戻ってきます。一年の邪気を払って、それを川に流すということらしいです。

その風習も私が引き継ぎ、ただ、私は、長男だけでなく、愚息三人を連れて、橋のたもとに行きました。

元旦は、日の出前に起きます。枕元に用意された新品の下着を身につけて、元朝まいり（子どもの頃、神社に初詣に行ったことはありません。）に出かけます。太平洋を見渡せる丘の上に登り、初日の出を待ちます。

三陸の海には、毎年、水平線に東雲が横たわり、それを越えて、太陽に光が海に放射線状に輝きます。

そして、初日の出に向かって、手を合わせて、一年のお願い事をするのですが、伊藤文康少年は、次の日の初売りで、お目当てのプラモデルが手に入りますようにと願っていました。





元朝まいりから帰ると、元旦の朝は、神棚の前にお膳が並び、家族そろって、神様に手を合わせ、新たな年の初めの食事となります。

あんこ餅とお雑煮です。2日目は、なぜか、うどんで、3日目は、また、あんこ餅とお雑煮でした。

3日間、お膳が用意されましたが、夜は、ご飯とお刺身が並べられ、タコのお刺身がありました。マグロは、子どもの頃は、ありませんでしたが、自分が大人になってからは、気仙沼の魚市場に買い出しに行って、キハダマグロの半身を買って、飽きるほど食べました。愚息三人は、その買い出しにいっしょに行って、自分たちは、おもちゃ屋さんで、好きなおもちゃを買うのが恒例となっていました。

暮れ・大晦日からお正月・新年。三陸の町は、その年は、地震や津波などの災害がなかったこと、家族が一年を無事に暮らせたことに感謝し、新たな年が、安寧であることを願い、生活が少しでも豊かになることを願い、新たな気持ちで新年を迎えていました。

私は、その繰り返しの中で、生まれ育ったので、それが心と体にしみこんでいるので、新年を迎えることを一年で一番大事なこととして受け止めているのです。

そして、今年も、三陸の海ではありませんが、太平洋から昇る初日の出に、4世代11人で手を合わせに行きます。

私は、毎年、初日の出に、まずは、家族や自分の仕事の仲間の健康を願い、自分のその年の誓いを立てます。どんな誓いのするのかは、大みそかまであれこれ考えて決めます。この職になってからは、真面目に、どんな教育を進めるのか、そのためにはどうあるべきかを考えて、一年の誓いを、手を合わせながら、ブツブツ唱えています。

教育委員のみなさんには、海老名の教育のために、一年、ともに、歩んでいただきありがとうございました。感謝申し上げます。

そして、新たな気持ちで、新年をお迎えください。

以上です。

※別紙参考

教職員への便り 令和7年度「いがすたいがすた」 第8号





いがすた いがすた

教育長だより 第8号

2025.11.28 伊藤 文康

11月の稼業日は今日で終わりとなり、来週月曜日からは12月・師走となります。

今年度は、インフルエンザの流行が早く、11月は多くの学校で学級閉鎖等の措置が続いたところです。

目の前のことどもたちの様子は、いかがでしょうか。

そして、何より、みなさんの体調は、いかがでしょうか。

みなさんは、学校でこどもたちともに過ごすことから、多くの人がインフルエンザに罹患し、お互いに支えあって、何とか学校運営を進めていただいているということで、その対応に感謝するところです。

この状況は12月も続くと思われますので、みなさんご自身の体調管理に充分にご留意ください。くれぐれも、無理をしないようにしてください。

ここから、第二学期のまとめとなります。私の今一番の気がかりは、進路の大詰めを迎える中学3年生のことです。

中3のことどもたちの体調管理をはじめとして、これまでもしっかり対応していただいているが、保護者等を含めた面談の中で、ていねいに話し合って、ひとりひとりの進路を定めてほしいと思うところです。

それでは、11月、みなさん、本当に、お疲れさまでした。

そして、12月も、よろしくお願いします。

『ことどもたちの表情』

私は、よりよい授業づくりや研究会、初任者の参観で、学校に行くこと、みなさんの授業を見に行くことを楽しみにしています。

みなさんは、毎日、大変でしょうが、こどもたちのために、多くの時間と労力を費やし、たくさんの準備をして、さまざま工夫をして、授業を行っています。参観していると、そのことが、よくわかり、私としては、ありがたく思っているところです。感謝なのです。

私は、教室のことどもたちひとりひとりの表情がよく見えるところから授業を参観します。ことども参観しているのです。

ことどもは正直なので、夢中になって授業に参加していること、つまらなそうにしていることなど、その状態が表情にあらわれ、それぞれです。

私は、授業の一場面を見ているだけなので、みなさんの授業がどうかという評価の目で見てはいませんが、みなさんには、ひとりひとりことどもの学習を保障するというという意味で、教室を見渡して、ことどもたちの表情を確認しながら、その授業を進めてほしいとお願いするのです。



報告第 29 号

令和 7 年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第 7 号）のうち教育 に関する部分に係る意見の申出について

令和 7 年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第 7 号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第 2 号）第 3 条第 1 項の規定により臨時に代理し行つたので、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 7 年 12 月 19 日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

提案理由

令和 7 年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第 7 号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について、急施を要したことから臨時に代理し、行つたことを報告するため

令和7年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第7号）のうち教育に関する部分に係る意見の申出について

1 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、海老名市長から意見を求められたため、異論なしとして申出を行った。

2 教育長の臨時代理

12月11日付で市長から意見を求められたが、本件は令和7年第4回海老名市議会定例会に上程したものであり、その対応に急施を要したことから、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、教育長が臨時に代理し、申出を行った。

3 意見を求められた議会の議決を経るべき案件

令和7年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第7号）のうち教育に関する部分

4 海老名市長からの文書

別紙のとおり

5 教育委員会からの申出文書

別紙のとおり

6 根拠法令（抜粋）

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第29条 地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。

海文発第15号

令和7年12月11日



海老名市教育委員会 殿

海老名市長 内野



令和7年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第7号）に関し
意見を求めるについて

のことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和7年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第7号）のうち教育に関する部分について、貴教育委員会の意見を求める。

事務担当 文書法制課 高橋 内線5262

海教総収第513号

令和7年12月11日

海老名市長 内野 優 殿

海老名市教育委員会



令和7度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第7号）に関する
意見の申出について

のことについて、令和7年度海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第7号）のうち教育に関する部分について、異論はありません。

事務担当 教育総務課 檀上 内線84610

1 歳入歳出予算補正
令和7年度 海老名市一般会計歳入歳出補正予算（第7号）【教育委員会所管部分】

(1) 歳入

款・項・目・節・細節		所管課	補正前額	補正額	補正後額	理由
18 繰入金	—	—	2,231,280	776	2,232,056	
2 基金繰入金	—	—	2,230,250	776	2,231,026	
2 公共施設等あんしん基金繰入金	—	—	107,700	776	108,476	
1 公共施設等あんしん基金繰入金	—	107,700	776	108,476		
1 公共施設等あんしん基金繰入金	企画財政課	107,700	776	108,476	海西中学校屋内運動場大規模改修工事における対象事業費へ繰り入れを行うため	
21 市債	—	—	4,229,100	11,500	4,240,600	
1 市債	—	—	4,229,100	11,500	4,240,600	
7 教育債	—	—	325,700	11,500	337,200	
3 中学校債	—	25,500	11,500	37,000		
25 中学校施設整備事業債	企画財政課	25,500	11,500	37,000	海西中学校屋内運動場大規模改修工事における対象事業費の増額に伴い、市債を増額するため	

(2) 賞出

(単位：千円)

款・項・目・細目・細々目	所管課	補正前額	補正額	補正後額	理由
10 教育費		6,435,289	12,276	6,447,565	
3 中学校費		451,768	12,276	464,044	
1 学校管理費		338,583	12,276	350,859	
2 中学校管理経費		260,452	12,276	272,728	
3 中学校施設整備事業費	教育総務課	58,946	12,276	71,222	履行中の海西中学校屋内運動場大規模改修工事に付いて、施工数量調査の結果から外壁補修箇所の変更及び体育室天井面の追加補修等が必要になつたため

2 債務負担行為補正（追加）

(単位：千円)

事項	所管課	期間	限度額	理由
統合型校務支援システム導入	教育支援課	令和7年度～令和13年度	236,920	翌年度以降の業務を年度内に契約し、年度を跨いで実施したいため ※校務支援システムの契約期間満了に伴い、新規システムの選定を行い、令和9年度から新たなシステムでの運用を開始予定